

# 株式会社プラネット

## 2008年7月期中間期決算説明会

株式会社プラネット

代表取締役社長 玉生弘昌

2008年3月25日

2008年7月期

中間期  
決算概要



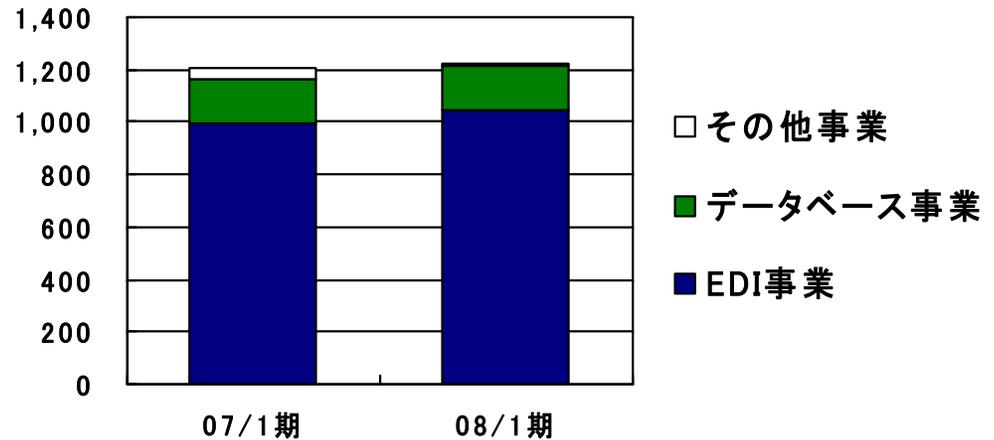
# 中間期業績ハイライト① 2008年7月期中間期

07/1 中間期実績			08/1 中間期実績			
	(百万円)	率(%)		(百万円)	率(%)	前年同期比
売上高	1,208		売上高	1,224		+1.3%
売上総利益	621	51.4	売上総利益	670	54.8	+8.0%
営業利益	219	18.2	営業利益	252	20.6	+15.1%
経常利益	227	18.8	経常利益	229	18.8	+1.0%
中間純利益	148	12.3	中間純利益	132	10.8	△11.0%
1株当たり中間純利益	8,987円10銭		1株当たり中間純利益	7,994円22銭		
1株当たり配当金	2,500円		1株当たり配当金	3,500円		



## 中間期業績ハイライト② 2008年7月期中間期

### セグメント別売上高



07/1 中間期実績			08/1 中間期実績			
	(百万円)	構成比(%)		(百万円)	構成比(%)	前年同期比
売上高	1,208	100.0	売上高	1,224	100.0	+1.3%
EDI事業	1,000	82.8	EDI事業	1,047	85.5	+4.7%
データベース事業	165	13.7	データベース事業	166	13.6	+0.4%
その他事業	42	3.5	その他事業	10	0.9	△74.7%

※当社セグメント別売上区分については、当中間会計期間より区分を変更しております。



## 当中間期の業績概要①

### 売上高

- EDI事業における通信処理データ量は、過去最高のデータ量6億1,794万レコードを達成。  
(前年同期比6.3%増)
- 新規ユーザー数の拡大と、既存ユーザーの利用データ拡大、バイヤーズネットサービスの普及。
- ドラッグストア業界における流通システム標準化の推進。



## 当中間期の業績概要②

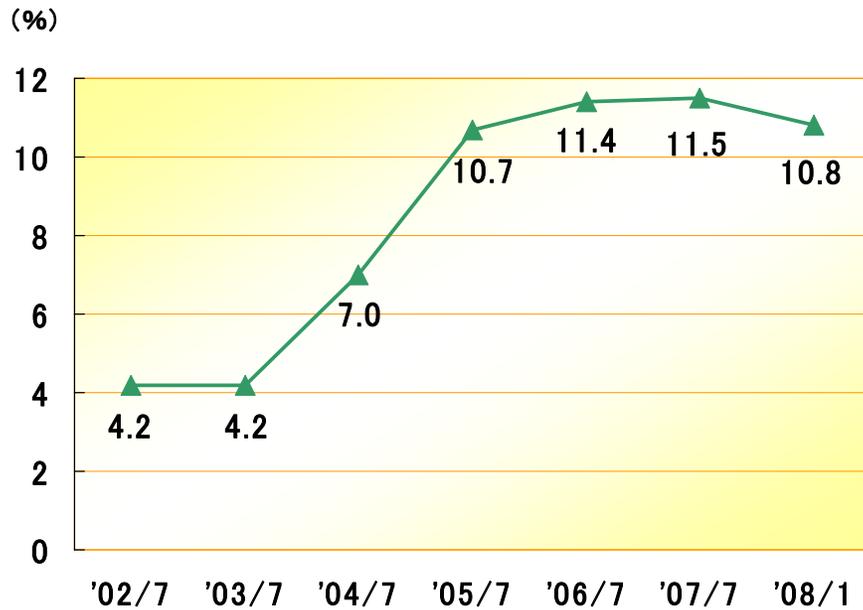
### 利益

- EDIサービスの利用率拡大、EDIシステム運用費の低減、広告宣伝費の減少などにより、営業利益、経常利益は増加。

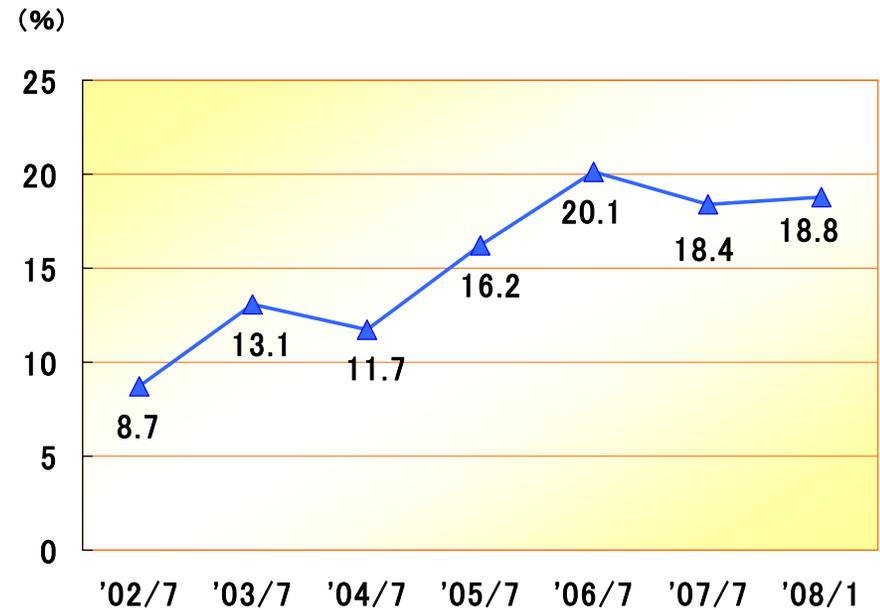


# 経営指標推移

## 売上高当期純利益率



## 売上高経常利益率



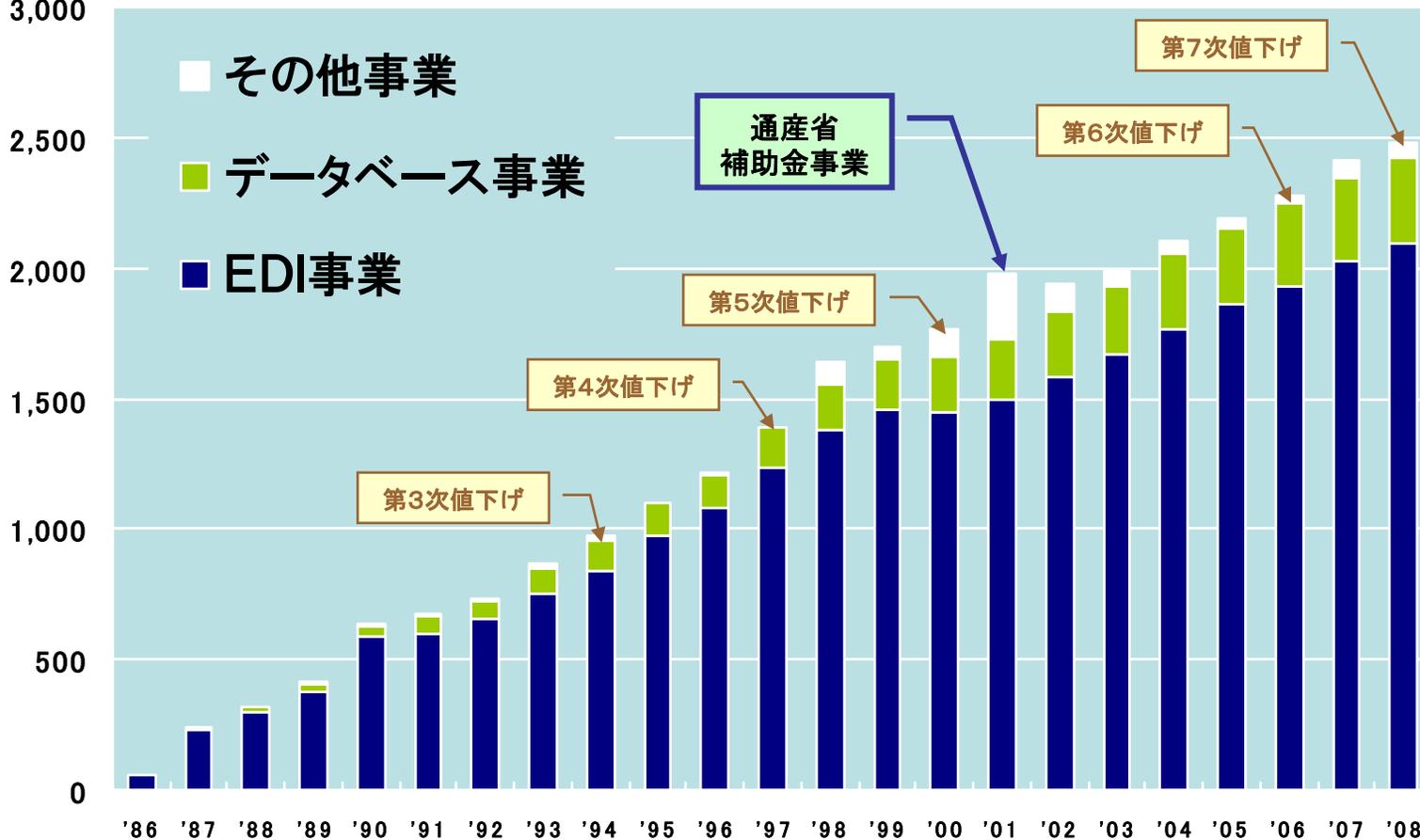


# 参考資料

## 事業別売上高推移

(百万円)

●利用企業数の増加に伴い過去に7回値下げ





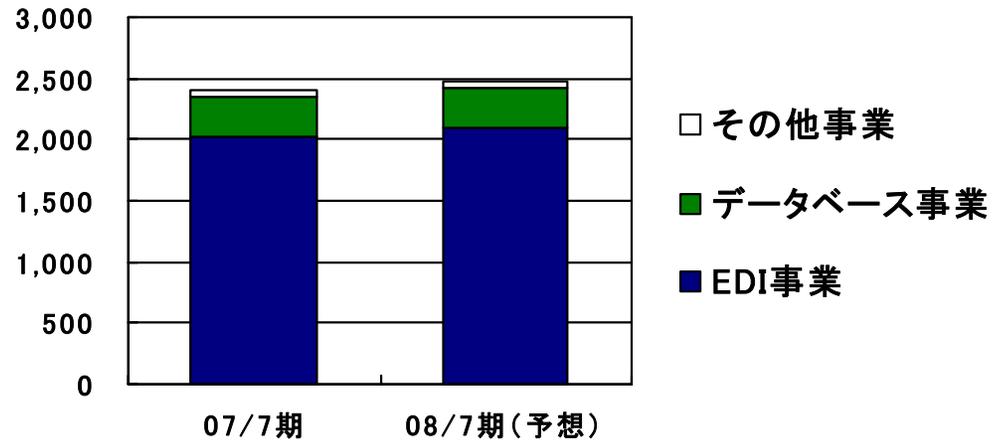
# 2008年7月期の業績予想①

07/7 実績			08/7(通期) 予想			
	(百万円)	率(%)		(百万円)	率(%)	前年同期比
売上高	2,409	100.0	売上高	2,480	100.0	+2.9%
売上総利益	1,251	51.9	売上総利益	1,330	53.6	+6.2%
営業利益	429	17.8	営業利益	490	19.8	+14.0%
経常利益	444	18.4	経常利益	530	21.4	+19.3%
純利益	277	11.5	純利益	300	12.1	+8.0%
1株当たり当期純利益	16,749円70銭		1株当たり当期純利益	18,096円27銭		
1株当たり配当金	7,000円		1株当たり配当金	7,000円		
配当性向	41.8%			38.7%		



## 2008年7月期の業績予想②

### セグメント別売上予想



07/7実績			08/7(通期)予想			
	(百万円)	構成比(%)		(百万円)	構成比(%)	前年同期比
売上高	2,409	100.0	売上高	2,480	100.0	+2.9%
EDI事業	2,032	84.3	EDI事業	2,110	85.1	+3.8%
データベース事業	322	13.4	データベース事業	345	13.9	+7.1%
その他事業	54	2.3	その他事業	24	1.0	△55.6%

※当社セグメント別売上区分については、当中間会計期間より区分を変更しております。



## 2008年7月期の業績予想③

### 概況予想

- 従来とおり主たる事業のEDIサービスの利用率拡大  
(利用企業による利用データ種・利用本数の拡大)
- メーカー・卸売業間におけるEDIサービス利用企業数の増加  
(隣接業界へ広がるネットワークのよこ展開)
- 卸売業・小売業間における標準EDIの推進をサポート  
(製・配・販の一気通貫型を志向するネットワークのたて展開)
- EDIの利用率・利用企業・利用範囲の拡大・増加に応じて、  
データベース事業サービス利用量の増加
- 事務合理化ネットワーク(EDI事業)の拡大充実とともに、  
マーケティングネットワーク(その他事業・バイヤーズネットサービス)の  
普及推進
- ネットワークシステムの安定化・安全性強化への先行投資

# 經營戰略

2008年度～中長期的展望



### プラネットの主要市場概況（日用品雑貨化粧品業界等）

- 依然として小売業の店頭における価格競争は厳しい
- 原油高に伴う原材料価格の高騰による企業収益への影響も懸念される

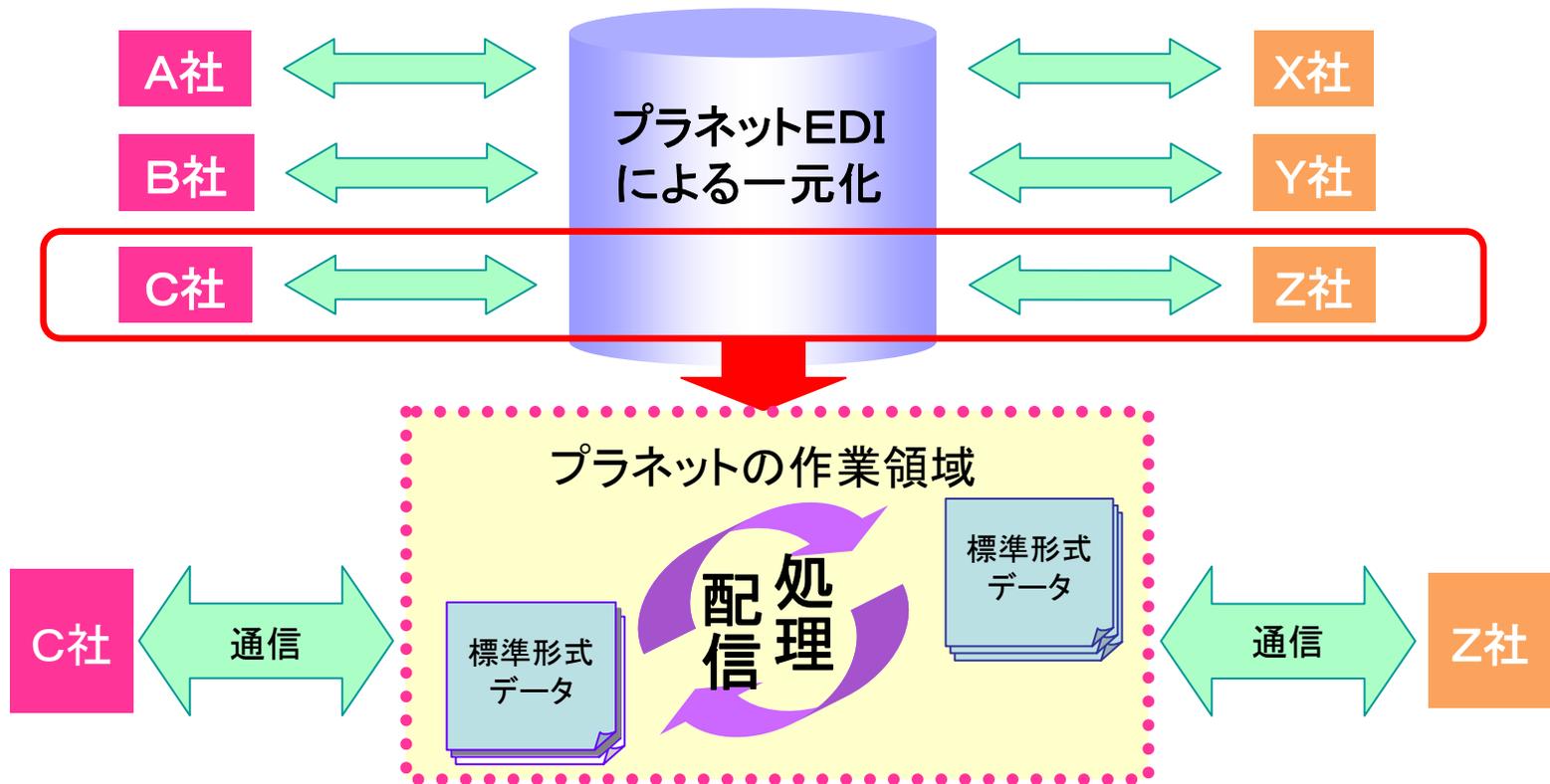
### マーケットの展望

- 取引業務の効率化のためのインフラとなるEDIの導入ニーズがさらに顕在化する
- 流通システムの効率化や新しいマーケティング手法への関心が高まる
- EDI通信技術等の過渡期となる

EDI標準化のニーズが従来以上に顕在化する可能性



## プラネットEDIサービス導入後の業界



標準形式のインターフェースを準備さえすれば他社とのEDIが可能に  
(システムコストをそれほど上げなくとも、飛躍的に効率化の範囲拡大ができる)

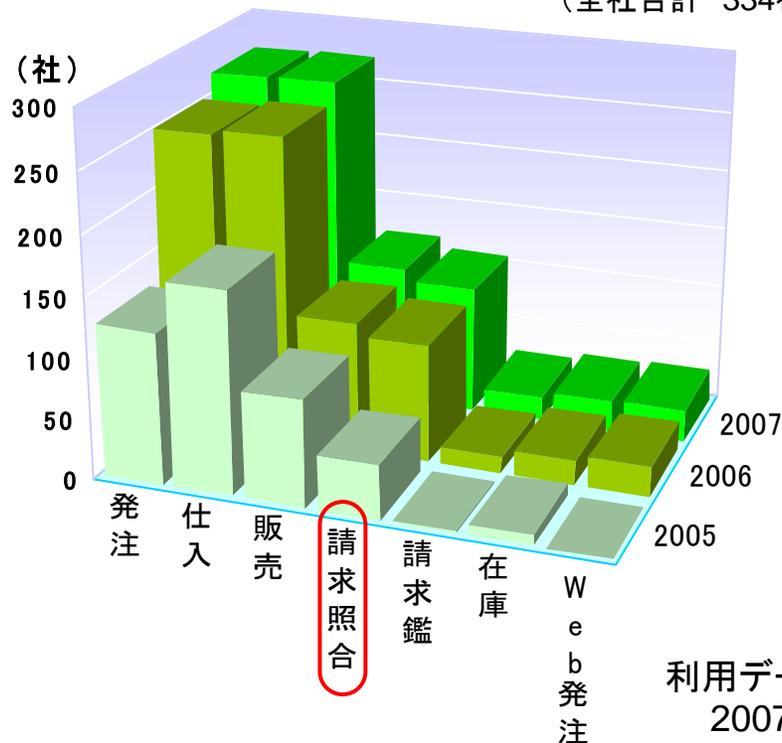


# ターゲットとする市場

既存市場にもプラネットの売上拡大余地はまだ残っている。

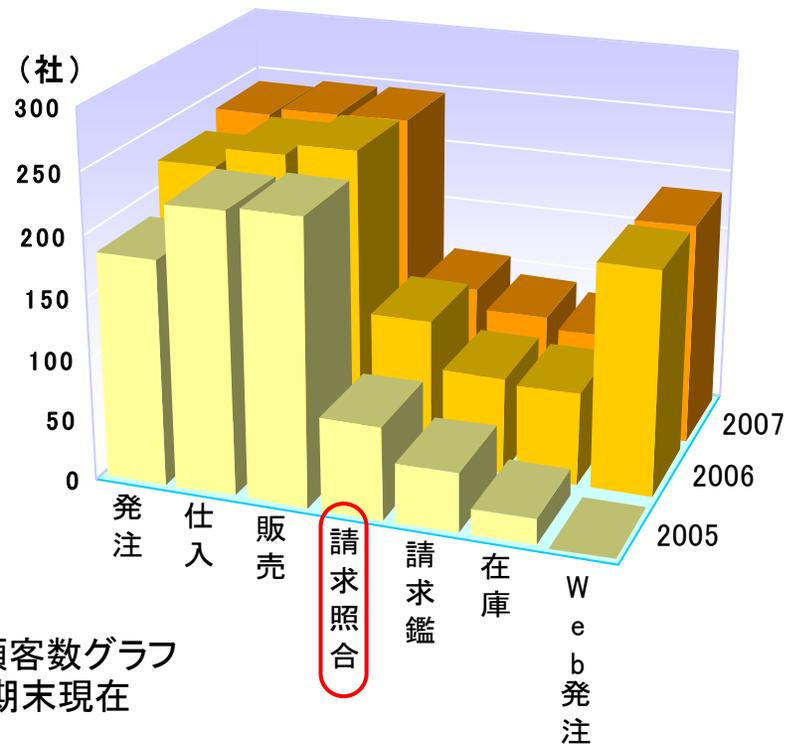
## メーカー

(全社合計 334社)



## 卸売業

(全社合計 487社)



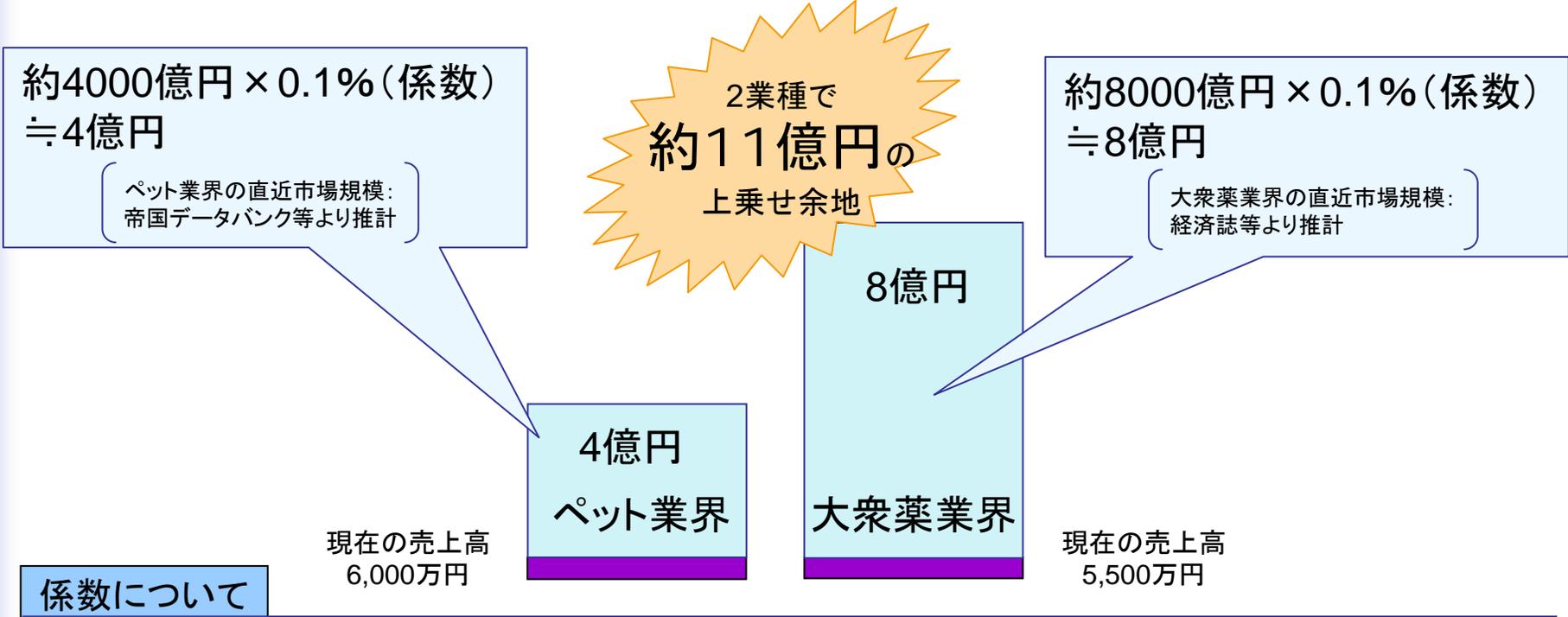
利用データ別顧客数グラフ  
2007年7月期末現在





# ターゲットとする市場

## 隣接市場におけるプラネット売上高見込み(当社推計による)



日雑化粧品市場の規模  
(当社推計による)  
**約2兆円**

プラネットの  
日雑化粧品市場における売上高:  
**約22億円**

**22億 ÷ 2兆 ≒ 0.1%強**

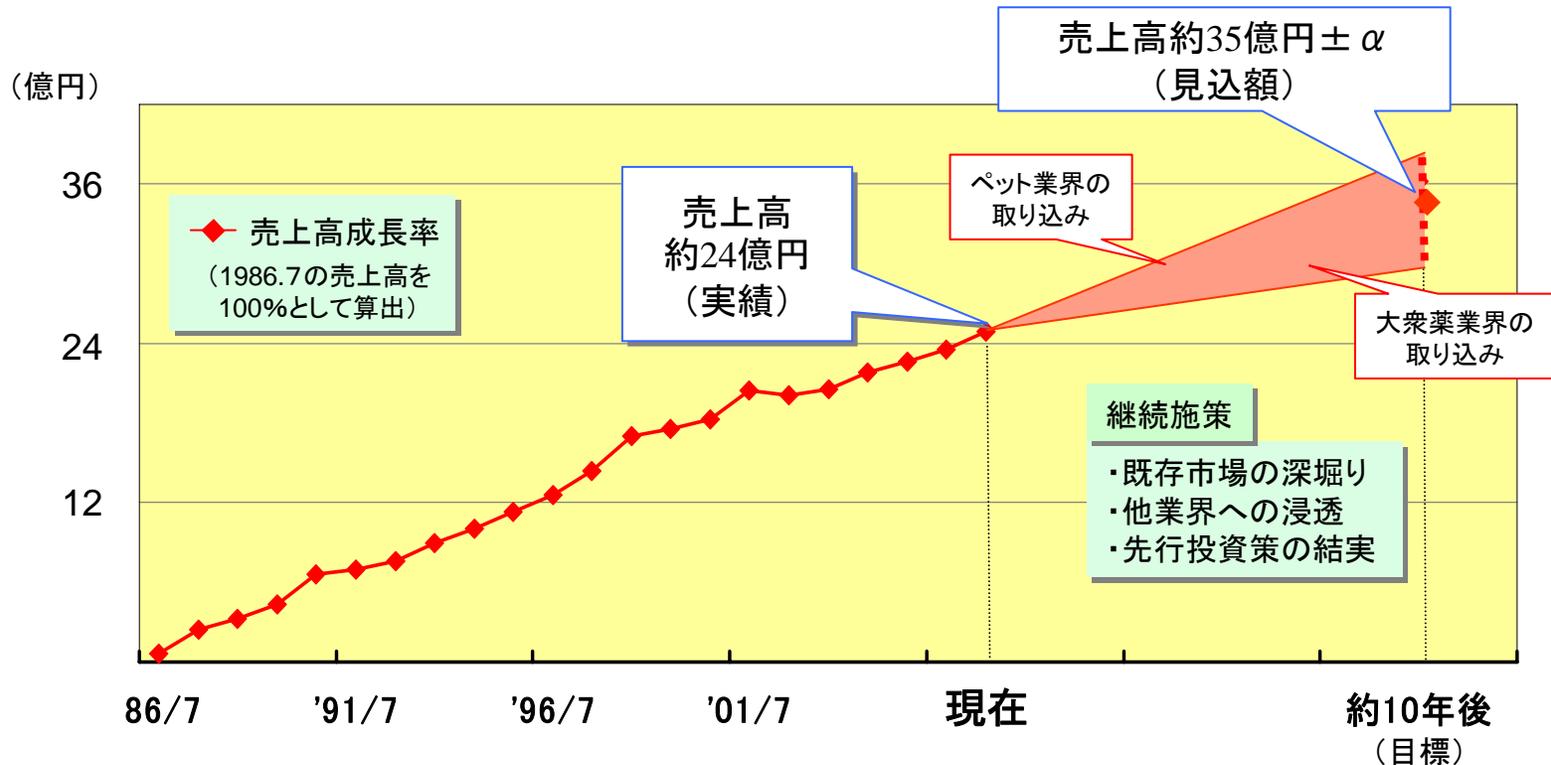
市場規模の0.1%強がプラネットの市場と仮定できる



# プラネットの成長曲線(推計イメージ)

EDI参加企業(顧客)が増えても、  
原価はそれほど増加しないビジネスモデルを構築

- 着実にEDIの普及を進めることで、堅実な成長が見込める。
- 電気やガスなどのインフラと同様に、EDI導入後は安定的な収益が期待できる。





お問合せ窓口

ご清聴ありがとうございました。

IR担当窓口

株式会社プラネット  
経営企画室

TEL : 03-5444-0811

FAX : 03-5444-0831

e-mail : [sc@planet-van.co.jp](mailto:sc@planet-van.co.jp)

URL : <http://www.planet-van.co.jp>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



# 參考資料



## 参考資料①会社概要

日用品雑貨化粧品業界を中心に  
一般消費財の流通ネットワークを支える  
インフォメーション・オーガナイザー

企業名 : **株式会社プラネット**

会社設立 : 1985年8月1日

代表者 : 代表取締役社長 玉生 弘昌  
(たまにゆう ひろまさ)

事業内容 : EDI(電子データ交換)基幹プラットフォームの構築・提供・運用

純資産 : 17億1千3百万円(2008年1月末)

従業員数 : 35名 (2008年1月末現在)

### 「システムは共同で、競争は店頭で」

日用品雑貨化粧品業界の流通システム最適化のための業界共通のインフラ構築を目的として通信事業の規制緩和を契機に同業界の有力メーカー8社の合意の下、1985年に設立。

ライオン

ユニ・チャーム

資生堂

サンスター

ジョンソン

十條キンバリー

(現 日本製紙クレシア)

エステー化学

(現 エステー)

牛乳石鹼共進社

(順不同)

インテック

インテックに  
ネットワーク運用と  
監視業務を委託



## 参考資料②経営の基本方針

- **プラネット**は、流通機構全体の機能強化を図るため、流通業界を構成する各企業（製配販）が合理的に利用できる情報インフラストラクチャーの構築・運営を通じて業務効率化に貢献し、ひいては国民経済の発展に寄与します。
- **プラネット**は、情報インフラストラクチャー・サービスを提供するにあたり、流通業界を構成する各企業（製配販）の役割を尊重するとともに、公平に便益を享受できるよう配慮します。
- **プラネット**は、ユーザーに安心してご利用頂くために、
  - (1)安全なサービス
  - (2)中立的なサービス
  - (3)標準化されたサービスを継続的に提供します。
- **プラネット**は、ユーザーに最適なサービスを提供するために、
  - (1)最新情報技術の研究
  - (2)情報・流通関連の標準の研究
  - (3)流通業界の構造変化の研究について継続的に努力します。
- **プラネット**は、ユーザーの情報セキュリティ保全を図るために、
  - (1)情報管理システムの構築
  - (2)不正なアクセス、破壊工作からの防御
  - (3)要員のセキュリティ意識の徹底について最大限の努力をします。

(企業理念より)

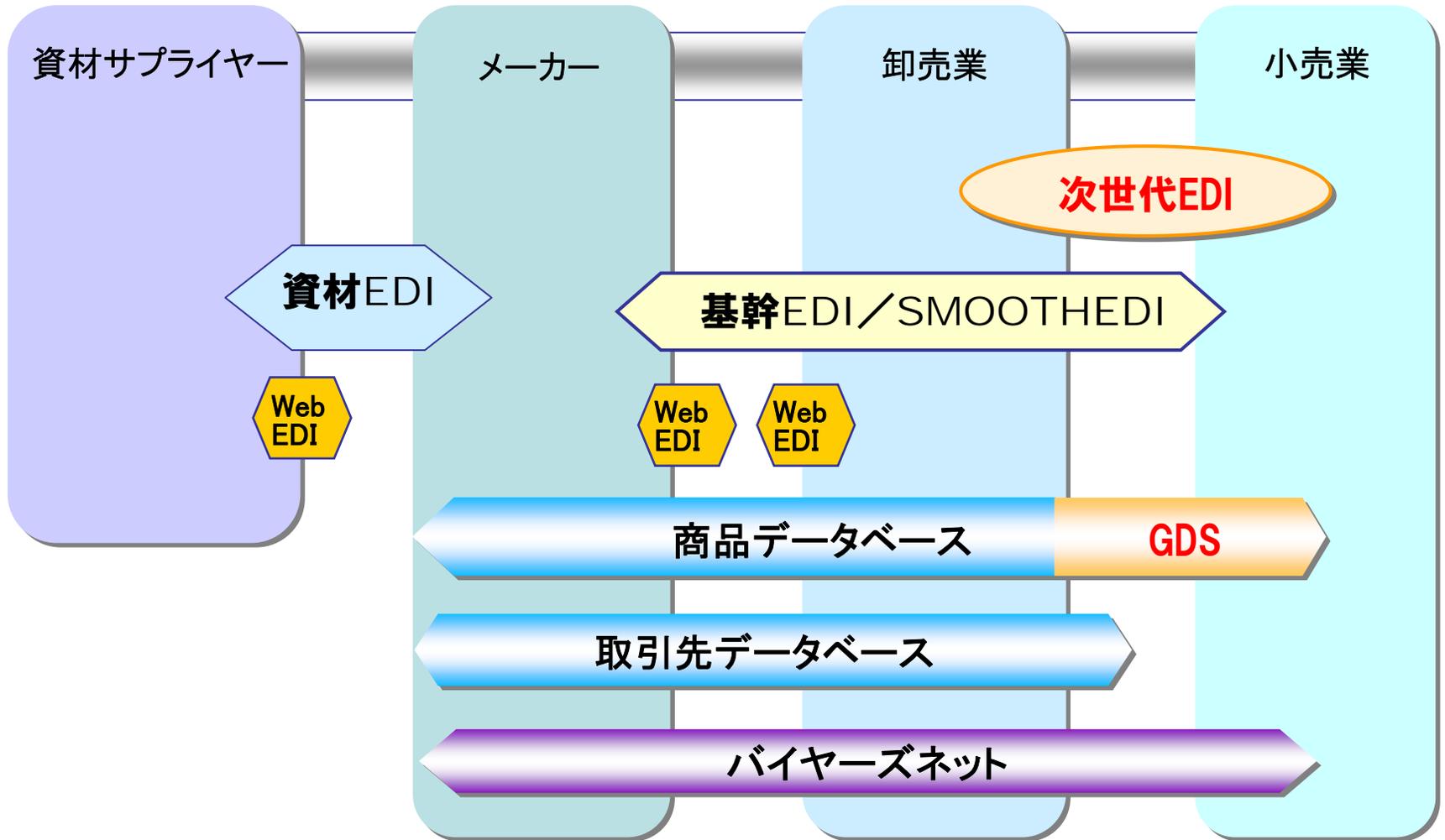


## 参考資料③プラネットの歩み

- |         |   |          |   |
|---------|---|----------|---|
| 1985. 8 | (株)プラネット発足 資本金:240百万円<br>出資会社(株)インテック、ライオン(株)、ユニ・チャーム(株)、<br>(株)資生堂、サンスター(株)、ジョンソン(株)、<br>十條キンバリー(株)(現(株)日本製紙クレシア)、<br>エステー化学(株)(現エステー(株))、牛乳石鹼共進社(株) | 10       | CRP(連続自動補充プログラム)稼働開始                      |
| 1986. 2 | 仕入データ、販売データ稼働開始   | 1999. 8  | 基幹EDIサービスダウンサイジング(TCP/IPに対応)              |
| 10      | 発注データ、請求照合データ稼働開始   | 2000. 1  | プラネットマーケティングフェアを開催                        |
| 1987. 2 | 日経・年間優秀製品賞の「日経流通新聞賞」を受賞   | 2000. 4  | ペット業界が商品データベース利用開始                        |
| 6       | 日本マーケティング協会より<br>「流通情報システム優秀賞」を受賞   | 2001. 1  | Web受発注サービス開始                              |
| 1988. 9 | FAX受発注システム稼働開始  | 8        | Web資材EDIサービス開始                            |
| 9       | プラネットの機関誌「PLANET van van」第1号を発刊   | 12       | シングルポータル「バイヤーズネット」サービス開始                  |
| 1991. 1 | 在庫データ稼働開始   | 2002. 6  | 理美容業界がプラネットEDIサービス利用を発表                   |
| 1992. 4 | 品切連絡データ稼働開始   | 2003. 10 | ペット業界が業際統一伝票を導入                           |
| 1994. 3 | 振替データ稼働開始   | 2004. 2  | ジャスダック市場へ株式公開                             |
| 1995. 2 | 「トータルEDI概要書」発行  | 9        | 「ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)適合性評価<br>制度」認証取得 |
| 2       | 《100%オンライン受発注構想》発表  | 2005. 4  | 棚割データベースサービスの稼働開始                         |
| 10      | 全国家庭用品卸商業協同組合ネットワークを受託  | 7        | EDIユーザーが1000社を突破                          |
| 1996. 4 | 業際統一伝票導入(新伝送フォーマット切替開始)   | 8        | インターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」の稼働開始            |
| 7       | 次期ネットワーク《業界イントラネット構想》発表   | 10       | 帳票振分配信サービス                                |
| 1997. 7 | 資材EDI稼働開始   | 12       | 商品データベースの項目追加                             |
| 12      | 商品データベースサービス稼働開始  | 2006. 2  | 新料金適用                                     |
| 1998. 1 | 《業界サプライチェーン構想(VOES)》の発表   | 2        | 販促物管理サービス                                 |
| 1       | 「小売業・卸売業間EDI概要書(WES)初版」を全国化粧品<br>日用品卸連合会と協力して発行   | 3        | 商品マスタ登録申請サービス                             |
| 2       | 取引先データベースサービス開始   | 4        | 販売レポートサービス                                |
|         |   | 2007. 2  | 情報セキュリティマネジメントシステム国際規格「ISO27001」認証を<br>取得 |



# 参考資料④プラネットのサービス体系





# 参考資料⑤主要取引先企業

(平成20年1月末日現在)

## メーカー

(社名は50音順)

### 化粧品・日用品

エステー(株)	大日本除虫菊(株)
(株)エフティ資生堂	ツムラライフサイエンス(株)
王子ネピア(株)	(株)白元
花王(株)	ホーユー(株)
クラシホームプロダクツ販売(株)	プロクター・アット・キャンブル・ジャパン(株)
牛乳石鹸共進社(株)	(株)マンダム
(株)コーセー	森下仁丹(株)
小林製薬(株)	ユニ・チャーム(株)
サンスター(株)	ユニリーバ・ジャパン(株)
ジョンソン(株)	ライオン(株)

など

### 大衆薬

アース製薬(株)	常盤薬品工業(株)
イチジク製薬(株)	久光製薬(株)
大塚製薬(株)	(株)メディケアシステムズ
共立薬品工業(株)	ユースキン製薬(株)
杏林製薬(株)	祐徳薬品工業(株)
小林製薬(株)	ライオン(株)
丹平製薬(株)	ロート製薬(株)
大幸製薬(株)	

など

### ベビー・衛生用品

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	白十字(株)
テルモ(株)	ピジョン(株)
ニチバン(株)	和光堂(株)

など

### ペット

アイシア(株)	日本ヒルズ・コルゲート(株)
いなばペットフード(株)	日本ペットフード(株)
ジョンソントレーディング(株)	ネスレペリナペットケア(株)
テトラジャパン(株)	ペットライン(株)
ドギーマンハヤシ(株)	マースジャパンリミテッド
日清ペットフード(株)	ユニ・チャーム ペットケア(株)

など

接続メーカー数:334社

## 卸売業

(社名は50音順)

### 化粧品・日用品

(株)麻友	(株)中央ホームズ
(株)あらた	(株)東京堂
イーライフ共和(株)	(株)東流社
伊東秀商事(株)	(株)トウディック
(株)井田両国堂	(株)ときわ商会
(株)エイコー	西日本共和(株)
岡山四国共和(株)	ハリマ共和物産(株)
花王カスタマーマーケティング(株)	(株)パルタック
(株)ジェムコ水戸	広島共和物産(株)
太陽商事(株)	森友通商(株)
中央物産(株)	

など

### 大衆薬

(株)アステムヘルスケア	(株)トミタヘルスケア
(株)大木	(株)ほくやく
(株)コバショウ	(株)パルタック
シーエス薬品(株)	(株)琉薬
丹平中田(株)	

など

### ベビー・衛生用品

川本産業(株)	ピップフジモト(株)
ピップトウキョウ(株)	森川産業(株)

など

### ペット

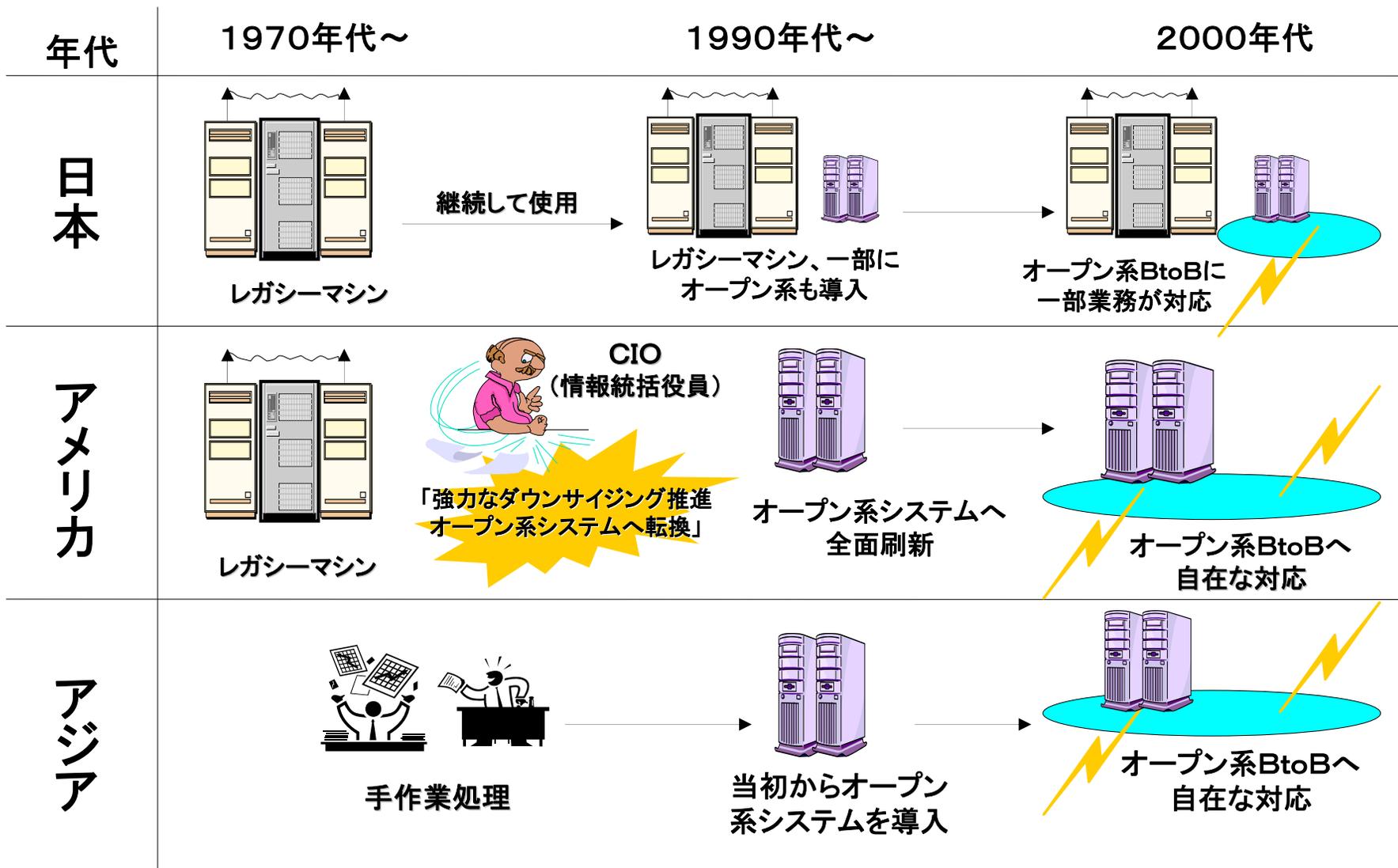
エコートレーディング(株)	薩摩ベネット(株)
(株)小野商事	(株)マーク産業
ジャベル(株)	(株)みさと産業
トーション(株)	(株)森光商店
中屋商事(株)	ラブリー・ペット商事(株)
東日本ベネット(株)	(株)菱食

など

接続卸売業者数:487社

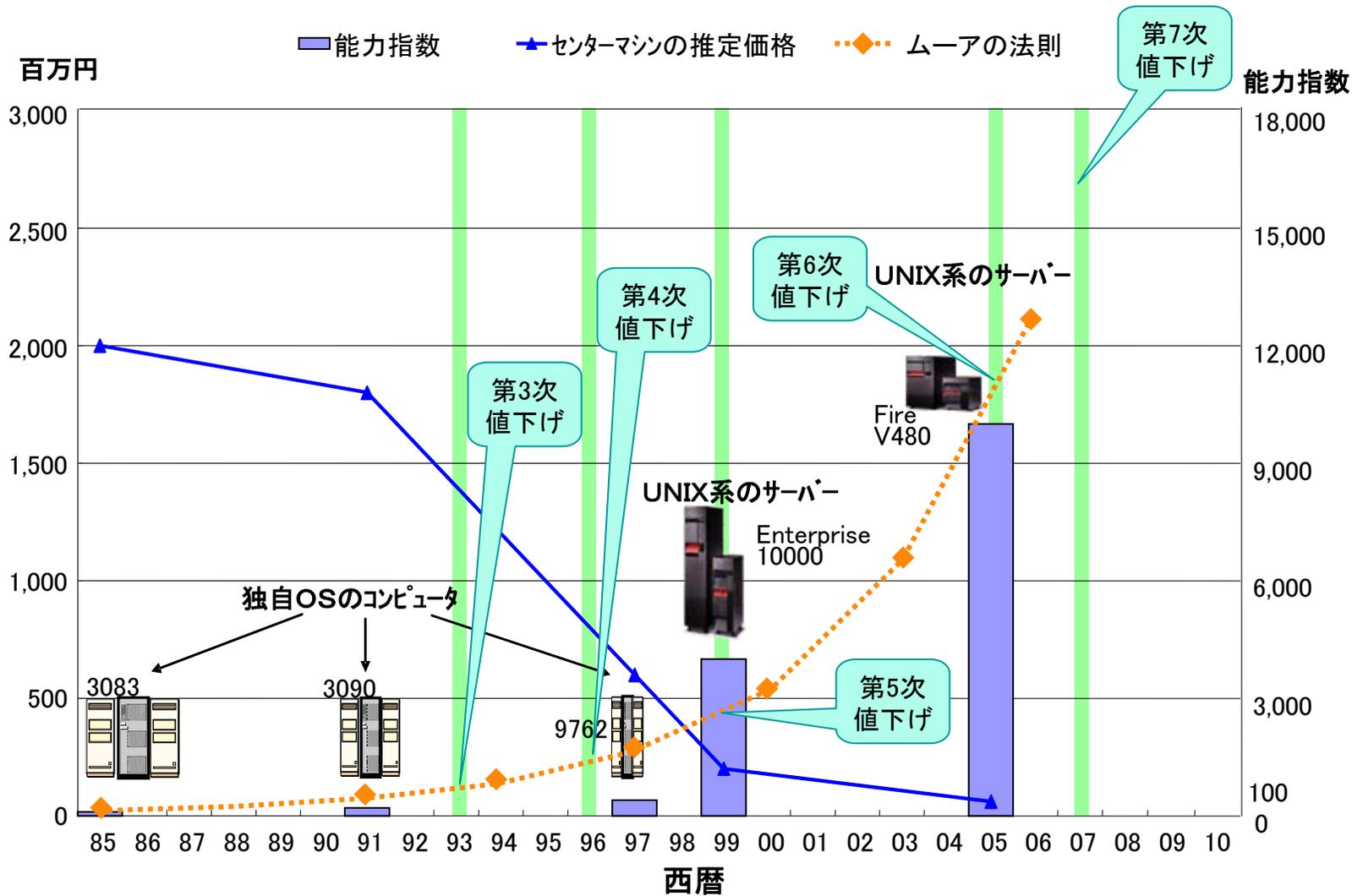


# 参考資料⑥レガシー問題





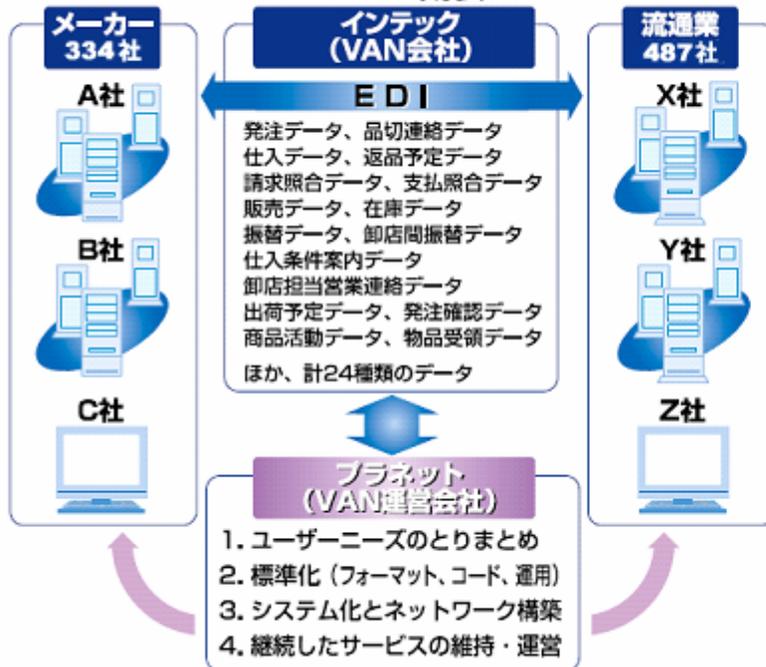
# 参考資料⑦センターマシンの推移



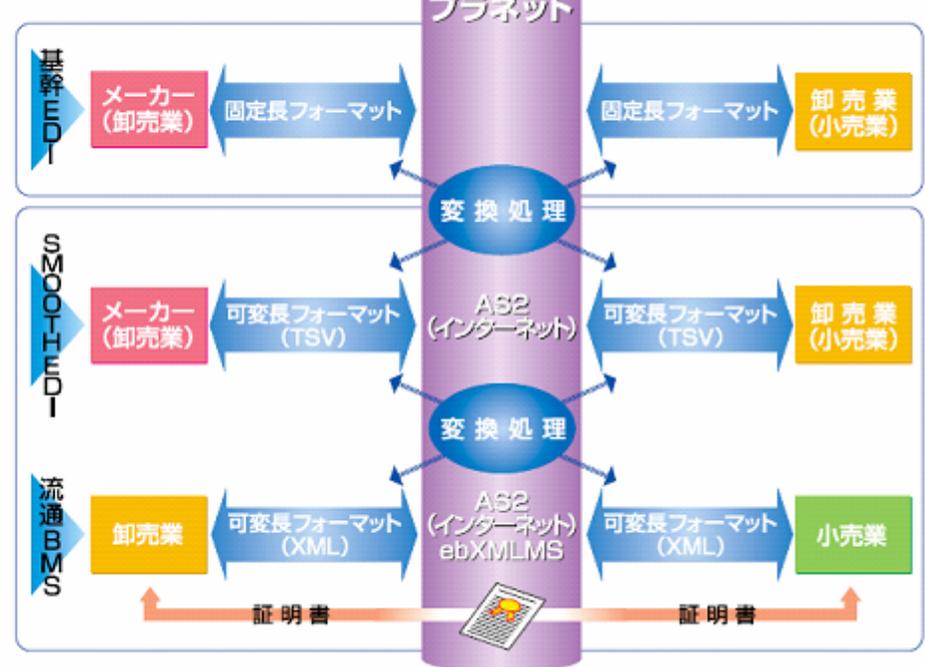


# フル装備EDIで 流通業の企業間取引に関わる業務を効率化

## プラネットのEDIサービスの概要



## プラネットのフル装備EDI



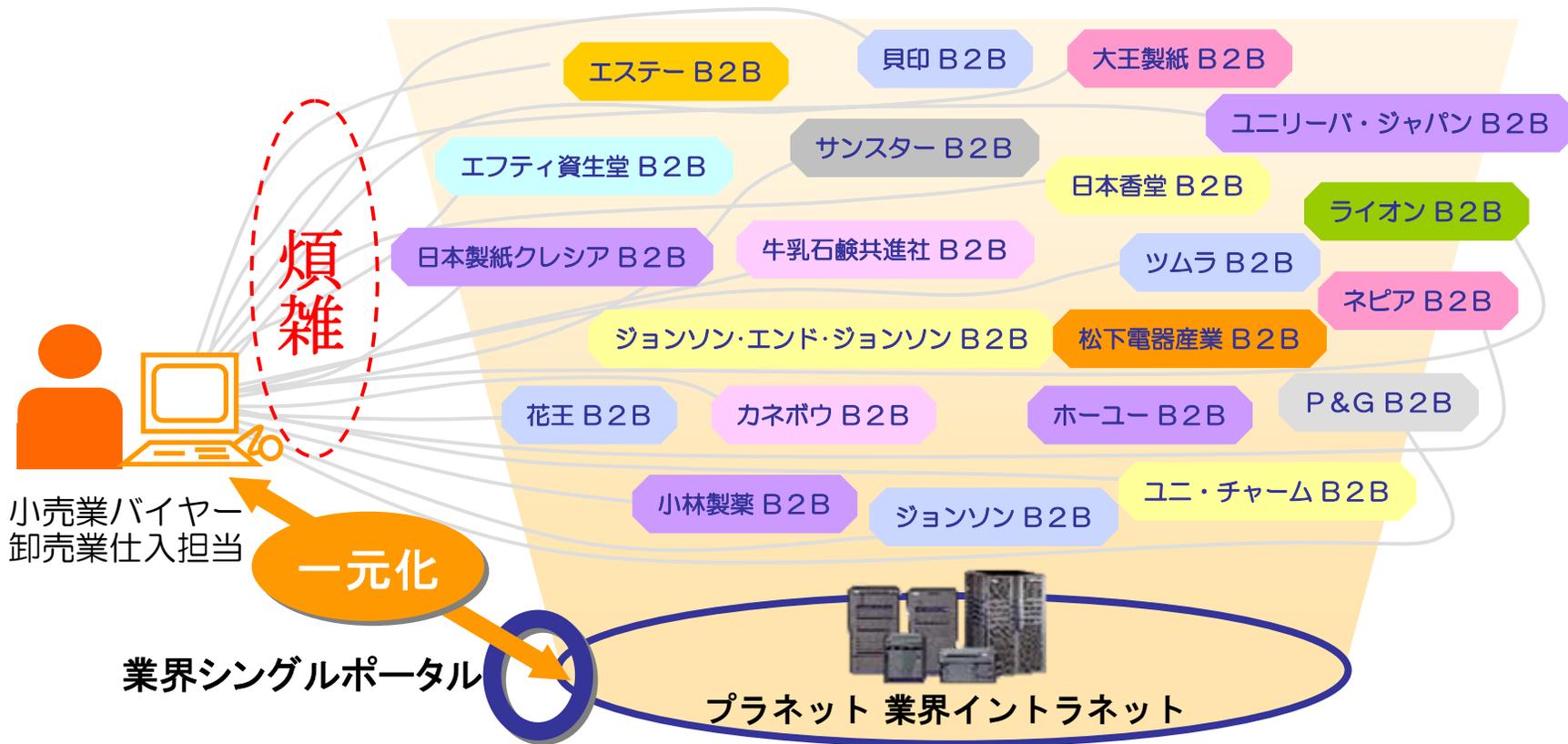
※流通BMS : 次世代EDIの受発注システムのための標準規格のこと

- ・メーカーと卸売り、さらに小売までをつなぐEDI
- ・通信プロトコル、データフォーマットから商品コードまで標準化を推進
- ・プラネットが電子証明認証局となり認証に関わるコストを削減



# (参考)マーケティングネットワーク ＝バイヤーズネットの概念

- メーカーが取引先へ提供するサイトが乱立し、煩雑なパスワード、アドレス管理により利用者が混乱する恐れ。
- メーカーのB2Bサイト群を統一し、ユーザー認証を一元管理。





## 23期トピックス

- 2007.9: JACDS(日本チェーンドラッグストア協会) EDI標準化検討委員会が発足
- 2007.9: 「プラネットトップセミナー」を開催
- 2007.10: 日本小売業協会ほか主催「第13回アジア太平洋小売業者大会」に協賛
- 2008.2: JACDS主催、(株)プラネットほか後援「第8回JAPANドラッグストアショー」開催  
小売業EDI対応についての展示・講演を実施  
「やさしいEDI読本」発行